

繰り返し処理

結論

繰り返し処理は最初と終わりを意識する

- ポイント
- ① 繰り返し処理にはC言語ではforを使う
 - ② forの書式は 初期値, 条件, 増分
 - ③ 流れ図とC言語は記法は違うが処理の順番は同じ

内容等

1. for文

○for文は、初期値、条件、増分を指定して繰り返し処理を行う。
for文の書式は次のとおりである。

```
for (初期値; 条件; 増分)
{
    実行文1;
}
```

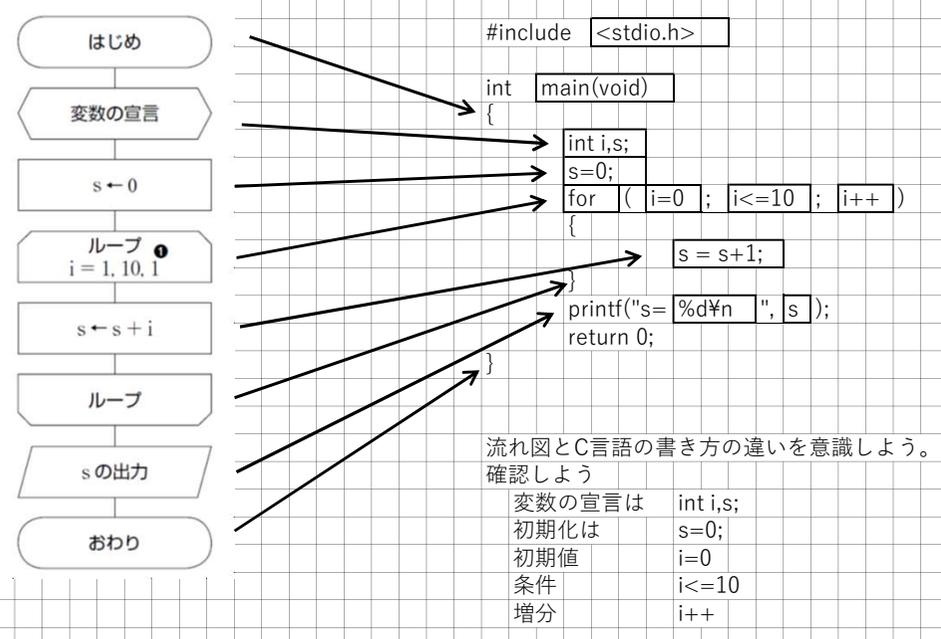
←教科書を参考に空欄を埋める。

←教科書を参考に空欄を埋める。

初期値の例 i=0, j=i
 継続条件の例 i<10, j>i
 増分の例 i++, j--, a+=2
 実行文1の例 printf("%d",i);, sum = sum +j;

気づいた点, 疑問点 まとめ, 考察

課題: 次の流れ図をCのプログラムに直してみよう



- 情報英語
- ・ for文
 - ・ カウンター
 - ・ 増分演算子
 - ・ 減分演算子
 - ・ 処理
 - ・ 条件
- まとめ, 考察
- ・ for loop
 - ・ coun-ter
 - ・ in-cre-ment
 - ・ dec-re-ment
 - ・ pro-cess
 - ・ con-di-tion
- ・なんでわざわざ i++なんて書くのか? → i=i+1でよくないか? → ・プログラムって1000行以上書くらしい! 確かに楽できたほうがいい! あとi+=1とかもかけるみたい! 混乱しそう。
- ・実行文って何行でも書けるの? → ・何行でも書ける! 1行だけの時は逆に{}を省略できる!
- ・includeでstdio.hの意味は? → ・必要なライブラリを使うためらしい。でもライブラリってなんだろう?
- ・includeでstdio.hのほかにはあるの? → ・math.hとかstring.hがあるらしい。
- ・intってなんでintなの? 他には何がある? → ・floatも多いみたいだ。前に実習で書いたことある!
- ・forってiしか使えないの? → ・左の板書にあった。色々使えるみたいだ。
- ・printfのほかに出力はできないの? → ・putsってあるらしい。二つの違いは何だろう?
- 流れ図とCでは書き方は違うが順番は同じ!